

## 広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

### ■コメント

#### 1 インフルエンザ

定点当たり16.74人の報告がありました。減少傾向ですが、多い状況が続いており、注意が必要です。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は20件の報告がありました。引き続き、手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

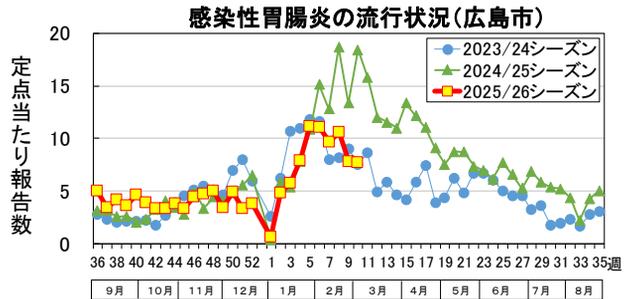
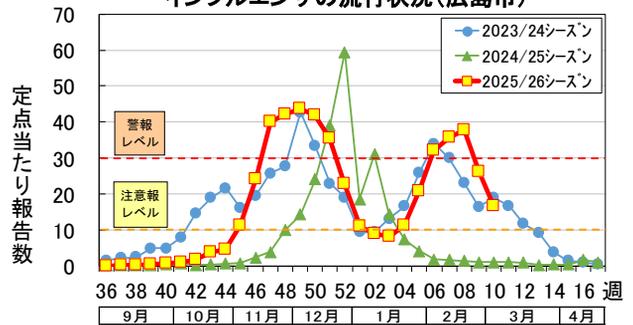
迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)  
第10週 A型:2人、B型:71人

#### 2 感染性胃腸炎

定点当たり7.76人と、多い状況が続いています。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

#### 3 RSウイルス感染症

定点当たり0.52人の報告がありました。令和8年(2026年)4月から、妊娠中の方を対象に、母子免疫ワクチンの定期接種開始が予定されています。(次ページ参照)



### ■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1914	56.29		⇒	小児科	突発性発しん	3	0.14	0.21	
	インフルエンザ	569	16.74	6.48	⇓		ヘルパンギーナ	-	-	0.01	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	21	0.62		⇒		流行性耳下腺炎	1	0.05	0.02	
小児科	RSウイルス感染症	11	0.52	0.42		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	咽頭結膜熱	5	0.24	0.28			流行性角結膜炎	3	0.38	0.60	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	1.67	1.38	⇒	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	163	7.76	8.06	⇒		無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	7	0.33	0.04			マイコプラズマ肺炎	4	0.67	0.13	
	手足口病	-	-	0.16			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	1	0.05	0.06			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.17	0.17	

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	⇔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数(内科・小児科)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

### ■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	24	70歳代・2人、80歳代・市外・1人、90歳代・1人
4	レジオネラ症	1	2	80歳代・市外
5	急性脳炎	1	3	10歳未満
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	6	70歳代
5	梅毒	2	16	10歳代、50歳代
5	百日咳	2	16	40歳代、70歳代

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週	急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
広島市	第6週	2,963	1,091	15	14	6	44	232	4	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-	-
	第7週	2,599	1,212	23	6	2	33	204	7	2	1	3	-	-	1	-	1	-	-	3	-	1	-
	第8週	2,738	1,283	22	5	7	42	223	9	-	-	-	5	1	-	-	5	-	-	4	-	-	-
	第9週	2,098	889	18	11	4	46	164	6	-	-	2	-	-	-	-	4	-	-	2	-	1	-
	第10週	1,914	569	21	11	5	35	163	7	-	1	3	-	-	1	-	3	-	-	4	-	1	-
広島市	第6週	87.15	32.09	0.44	0.67	0.29	2.10	11.05	0.19	-	0.05	0.05	-	-	-	-	0.13	-	-	0.67	-	-	-
	第7週	76.44	35.65	0.68	0.29	0.10	1.57	9.71	0.33	0.10	0.05	0.14	-	0.05	-	-	0.13	-	-	0.50	-	0.17	-
	第8週	80.53	37.74	0.65	0.24	0.33	2.00	10.62	0.43	-	-	0.24	0.05	-	-	-	0.63	-	-	0.67	-	-	-
	第9週	61.71	26.15	0.53	0.52	0.19	2.19	7.81	0.29	-	-	0.10	-	-	-	-	0.50	-	-	0.33	-	0.17	-
	第10週	56.29	16.74	0.62	0.52	0.24	1.67	7.76	0.33	-	0.05	0.14	-	0.05	-	-	0.38	-	-	0.67	-	0.17	-
全国	第8週	86.52	34.56	1.83	0.56	0.28	2.87	8.04	0.32	0.05	0.13	0.20	0.01	0.02	0.01	0.42	0.03	0.03	0.24	0.02	0.06	0.06	-
	第9週	64.96	22.66	1.34	0.49	0.21	2.21	6.31	0.29	0.05	0.12	0.18	0.01	0.02	0.01	0.36	0.02	0.03	0.25	0.01	0.06	-	

## ■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス)

感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス A(H3N2)	インフルエンザウイルス AH3	B型インフルエンザウイルス (ヒクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第5週	16	10		5	4										1		
第6週	16	7			5			1							2		1
第7週	17	12		2	8		1										2
第8週	20	15			12			1							1		1
第9週	17	12			10										3		

\* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む (検査: 広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで [広島市 病原体](#)

## ★RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種について

妊婦の方が対象

今年(令和8年)4月1日から、  
RSウイルス母子免疫ワクチンの  
定期接種を開始する予定です。



RSウイルス母子免疫  
ワクチンの定期接種  
(広島市)



<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/medical/1021221/1047235.html>

RSウイルス  
感染症とは

乳幼児に多い急性の呼吸器感染症です。年齢を問わず感染を繰り返しますが、初回感染時にはより重症化しやすいと言われており、特に生後6か月以内に感染した場合には、細気管支炎や肺炎など重症化することがあります。

母子免疫  
ワクチンとは

妊娠中に接種し、母体内で作られた抗体が、胎盤を通じて赤ちゃんに届けられ、生後すぐの時期からしばらくの間、赤ちゃんを感染症から守る仕組みを利用したワクチンのことです。

接種対象・  
費用

接種を受ける時点で、妊娠28週から妊娠37週に至るまでの方(妊娠28週0日目~36週6日目の方)が対象で、接種費用は無料です。接種方法や注意事項等、詳しくは広島市ホームページをご確認ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp